

あ
さ
ひ

平和観音像

再任に際して



朝日町長 本村本松

再度朝日町長に立候補した私が町民各位のご支持を受けて更に四ヶ年間朝日町長に就任することになりました。

前任期間中を回顧しますと、皆さんのご支援とご鞭撻の賜とは言え大過なく町政の運営に働かせて戴きました。その点では深く感謝申し上げる次第であります。

今回の再任に際しましては前回に変わらないご協力をお願い申し上げて皆さんと共に将

来の朝日町が福祉社会の目的に叶い、住民がしあわせで町自体が生長進展する基盤をつくりたいと念願しています。

それで任期中には是非皆さんと一緒に実施せねばならぬ事業の概要を大略申し上げまして一層のご協力をお願いしたいと存じます。

一、総合開発に関する問題
先づ最初に朝日町が誕生して満八年を経ま

した。その間旧泊町の庁舎で何かと不自由を耐え忍んで仕事を推し進めて参りましたが朝日庁舎を建設して町造りの中心を決定せねばならぬと思います。この決定によって、法務局の出張所や、職安分室の位置も決定を見ることとなる筈であります。

次に多年の懸案でもあり宇奈月町との境界問題としての行政区画については結論を出した解決をしたいと思っている。これと同時に造林開拓や資源開発にも積極的な動きが採れる訳であります。

合併後未だに郵政関係や、司法関係の一元化をみないのは官庁行政の手ぬるいとは言え私達の微力もあるかと反省していますので、この問題についても可及的に速やかに解決して朝日町が合併した目的に一日も早く添いたものであると思います。

一、町の建設計画について
第二の問題として、海岸侵蝕の対策処置とし築堤構築事業の推進を図っている。この実施に努力し、都市計画は計画実施の軌道に乗せた。国道八号線の完成と関連しまして県道の改修に、町道橋梁等の改善も一応完備の線迄持ち込み、舗装にまでのもめて進みたいと思います。

鉄道の複線化も促進されていますが辛い国道八号線は来年秋までには完了、三十九年中には舗装も出来る予定なので各方面の一層の協力をお願い申し上げます。

一、町の経済生長面について
第三番目には前回工場誘致の問題は一頓挫いたしました。今後とも町民各位のご協力により実施したいと思いますが現在の町にある工場の拡張や事業の増強を図っていただくことによって、労働者の増加と生産増強が出来ると考えこの方面に関する運動をも展開したいものであります。

何と言いましても町財政が豊かになるためにはその基本をなす個人経済の増強によらねばならぬので、町としては出来るだけ経済界

の段階において中小企業家である中小品工業者を育成する方針を強めて行きたいと考えているのであります。

また町民の多数世帯の農業経営者に対しては農道、用水の改修は勿論のこと区画整理等抜本的な施策をもって将来性ある改良に力を注ぎ、更に経営内容にも一大改革を必要としその啓蒙指導に努力したいものであります。

観光資源開発には前回就任当時から念願でもあり、町が対外的に発展生長する根幹でもあると信じていますので構想を充分検討して各方面の協力を望んでその達成に盡力したいと思っています。

一、教育、厚生部門について

最後に今朝中には統合泊中学校の校舎建築も完成しますので教育の機会均等の線にそい、各学校の施設内容の充実を力をつけたいと思っておりますが、腐朽建造物については出来るだけ早く上司の了承を得られればその改築もやられねばならぬと思います。

中央公民館建設の問題は重大関心事ではあります。庁舎建設と相当関連性もあり充分想を練ってその実施にあたりたいと思っております。

なお、公営住宅は三ヶ年計画で五十戸建設の計画に突入しましたが、これで充分とは言えないので、その入所の状況によっては住宅解決の策として考慮したいものであります。環境衛生についてはパツとしない事業ではあるが充分観光の町としても大切なことであり積極的な施策を講ずるつもりであります。

以上申し上げて皆さん方のご理解あるご協力をお願いしましたが、役場内におきましても自粛自戒いたしました。公僕としての自覚の下常に皆さん方の良い相談相手であり、皆さんにお世話申し上げる所存で執務いたしますので何にかと活用して戴きまして明朗な住み良い朝日町として生長させたいと願っていますのでありますからご指導ご鞭撻をお願い申し上げて再任の挨拶といたします。

新議員紹介

八月十八日朝日町議会議員選挙の結果、次の人々が次期町政を擔う。
(順序は届出順)

岩谷 健次 無所属 四八才

小坂 満 自民党 五七才

美佐 光平 無所属 三八才

柚木 文次 自民党 五〇才

上沢 源次 無所属 五一才

酒井 栄 無所属 四九才

近藤 栄之助 社会党 五三才

下沢 三郎 共産党 三八才

長井 直之助 無所属 五九才

清水 伝平 自民党 七〇才

職金 二、三二七番地

職酒 醸造業

金井 憲治 無所属 五四才

大橋 米太郎 自民党 五九才

上島 栄作 自民党 五〇才

谷口 栄蔵 自民党 六四才

九里 留作 無所属 五五才

坂口 良造 無所属 五六才

渡辺 秋男 自民党 四二才

水島 繁松 無所属 六一才

大村 房次 無所属 六三才

米田 吉二 無所属 五〇才

狩谷 常作 無所属 五六才

職月 山一九〇番地の甲

職農 三回

山本 豊太 自民党 六二才

長崎 仙松 自民党 五八才

金森 栄松 無所属 五九才

山下 新九二番地の二

職會 社員

職選 二回

註 当選回数朝日町議會議員として。

六月二十八日 建設委員会

午前十四時十分開議され次のことについて協議。

三十七年度都市計画街路事業について。

月山十字路より旧五箇庄支所前を通り新国道八号線に接続せりと朝日橋橋詰より三枚橋橋道に接続する。

水防訓練の実施について。

七月十三日小川橋附近右岸において不時の水魔に備えて訓練が行なわれる。

花房橋の永久橋に架替えについて近く着工の運びにすると報告、これは入善町との関係もありその間の事情について当局より説明、その外宮崎地先道路改修に伴う家屋移転補償などについて協議。

八月二十八日 全員協議会

午後二時五十分開議、統合泊中学校建設第二期工事について協議がなされ当局案を了承。

坪、計六六三坪を一度に入札施行する、六六三坪が完成すれば翌年四月から泊教場の生徒全部収容できることになり、三十九年四月から境教場の生徒も収容できることとなり、ここに始めて統合中学校として完全なものになる。

この外同学校建設に関連したこととして協議された承る。

七月九日 建設委員会

午後五時四十分開議され、都市計画街路の三十六年度施行の一部三十七年度に繰越されたことについて対策とその他土木関係について協議される。

七月三十日 第五回議会定例会

午前十一時〇七分開議、会期を八月六日までとして。

報告第一号 専決処分報告承認の件。

議案第一号から第十二号までは昭和三十六年度朝日町一般会計及び特別会計決算の承認。

議案第十三号 朝日町水防協議会条例制定について。

議案第十四号 朝日町税条例一部改正の件。

議案第十五号 朝日町国民健康保険条例一部改正の件。

議案第十六号 放射線取扱作業従事者の特殊勤務手当支給に関する条例一部改正の件。

議案第十七号 昭和三十一年度朝日町簡易水道特別会計歳入歳出第二回追加更正予算

が上提され、提案理由説明の後報告第一号専決処分報告承認の件。

議案第一号昭和三十一年度朝日町歳入歳出第一回追加更正予算(参議院議員選挙費を追加、六月三十日専決)を承認可決。

次に提出議案に対し細部説明、若干の質疑応答があつて午後二時四十分第一回を終る。

八月一日 建設委員会

午前十時から開議され、昭和三十一年度会計決算の関係部分について審査。

八月二日 厚生委員会

午前十時三十分から厚生委員会及び産業委員会午後二時三十分から総務委員会が開議され、昭和三十一年度会計決算のそれぞれ関係部分について審査が行なわれる。

八月六日 第五回議会定例会再開。

議案第一号から第十二号まで昭和三十六年度会計決算について質疑応答後、採決の結果賛成多数で承認可決。

議案第十三号から第十六号まで(条例の制定、一部改正で七月三十日分を参照のこと)の細部説明、質疑応答後可決。

次に議案第十八号朝日町財政再建計画の一部変更の件。

議案第十九号昭和三十一年度朝日町歳入歳出第二回追加更正予算、前回までの累計予算額

一九〇、三八八、〇〇〇円

第二回追加額

三九、八〇〇、八〇〇円

追加の重なるものは統合中学校の建設費及び公営第一種住宅五戸、第二種住宅十五戸計二十戸の建設費並びに南保保育所新築費など。

議案第二十号昭和三十一年度朝日町国民健康保険直営診療所特別会計歳入歳出第一回追加更正予算、この三件は本日上提され、七月三十日に上提された議案第十七号昭和三十一年度朝日町簡易水道特別会計歳入歳出第二回追加更正予算について真重審議の結果、原案どおり可決、現議員最後の会議と思われる第五回議会定例会が午後四時二十分に閉じらる。

朝日町 古市 利夫
商工会長

町政に望む

朝日町長並びに町議会議員の改選が行われ、現本村町長が無競争当選され、又町議会選挙も全くの文字通り公明選挙に終結し、夫々立派な議員が町民の審判により選ばれた事は町民の一人として慶祝にたえない次第です。

かつては政治的グループ活動が議会運営に一つの刺激剤となり、議事をあらゆる角度から見当を加えるプラスもあった反面、派閥抗争の様相も併び強力な行政に一つのブレーキになった事実も町民批判の対象になったのでありますが、これからは今回の町民審判を機にこれが一掃されんことを先づ切望したいのであります。

町政に望む

是々非々主義の議会を背景に、百年の大計に基づく力強い町政こそ町民全ての念願であると信ずるのであります。

かかる町政に私の立場から最も期待するのは中小企業と商工業との育成であります。今日、朝日町の情勢をみると、商工業者は増加の一途をたどっています。これを健全に育成するか否かは朝日町が発展するかどうかと規を一にすると考えられるのであります。限られた財政からみて幾多の障害が予想されますが、大企業との格差を益々拡大されて苦境に落入っている朝日町商工業者の現実の姿を認識されるならば、こゝで思い切った育成策をとらなければ、それこそ百年の大計を誤ることになると思われるのであります。

商工業の育成と振興策こそ新町政

朝日地区農協 山崎 繁松
連合協議会長

新しい町政に望むもの

一、農政に積極性を
我々総合農協は幾多の事業中指導事業に重点をおくべきであると私は考えている。農協の指導事業は自治体の農政の多くの分野を占めている関係上、朝日町農政はおのずから農協に対する依存度が高い、即ち積極性が欠けている、最近よくなりつつあるが不十分、反省を求めめる。

二、農業構造改善事業の指向の適正
貿易の自由化問題、食糧法の改廃問題、農業構造改善、農業近代化の推進等社会諸情勢の変化と機械化学の躍進によって農業はまさに一大革命時代に直面したこの秋にあたり近年中に行われるべき農業構造改善事業は農政の重大問題でなければならぬ、農業の前途に至大の影響を及ぼすがゆえに天下り式でなく、町独自の立場から検討の上その指向の適正を望む。

朝日町小中 林 得明
学校長

町政に望む

○「国づくりは人づくりから」の国策にそい教育専重教育優先を実質的に具現されることを期待する。

○学校教育社会教育の重点目標をうちだし人的配置施設々備予算等の効率的運営を望む。

○教育費は本年度歳出の約二七％の比率を占めているがその半額以上は統合中学校建築費でそれが経常費特別に教育の実際運営にあてられる需用費にしろよせされている、教育は現実生きていく青少年を対象とし一

日の実践も忽せにしない点から経常費の増額を切望する。

④時代の要請により小中学校とも昨年度から教育内容が高度化されこれに即応する施設々備の充実には焦眉の急を要する、学校は公費の不足をPTA後援会等に仰ぎこれは町民の税外負担を増大の学校格差を助長している、義務教育無償の原則にたち昨年来文部省の教材費増額自治体の地財法一部改正の方針に則り町民の教育負担軽減に努力を望む。

⑤校舎の修理は戦時中から顧られず現在も営繕費は申訳程度である、地方交付税にも積弊地帯として営繕費は特に考慮されていると思われ維持修繕費の大増額により貴重な町有財産の保全確保を望む。

⑥科学振興に対処し町理科センターを設け教職員並児童の研究の場を整えられるよう切望する。

⑦青少年の健全な育成のため公民館

を中心とする社会教育団体の活潑な活動と中央公民館、総合グラウンド、プール等社会教育体育施設の早急設置を切望する。

朝日町連合 婦人会長 水野 すな

協力一致を望む

今度第二回目の大選挙区制により選出されました町長さん、並びに町議会議員の方々には新しい希望と熱意にもえていらつしやる事と信じます。

朝日町として現在決行せねばならない事業は山積されている事と思いますが、限られた予算内での実行の順位は中々至難な事とお察し申し上げます。大局的見地にたつて充分論議され一たん議決を見た上は、一致協力態制で進んで戴きたいものと切に希望致します。

お願ひ

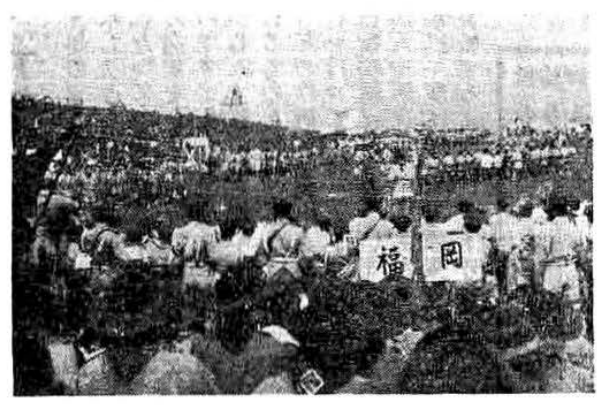
一、中央公民館建物の設置
二、設保育所新設の続行

朝日町連合 青年団長 寺崎 和雄

中央公民館早期建設を

選挙当時の口約、抱負を選挙の武器としてでなく着実に実行される事が明る町、住よい町作りの根本だと思ふ。

青年の要望として、年々町を離れる青年が多くなっていることは周知のことと思ふが、この対策として、電源開発、工場誘致等の問題を速急に解決して戴きたい。又青少年教育が問題化している現在、次代を担う青少年の集いの場、中央公民館の早期建設を望む。



アジアジャンボリー開会式

ボーイスカウト アジアジャンボリーに参加して

八月三日より七日迄富士山麓御殿場で行れた、アジアジャンボリーに当町より三十三名のスカウト、リーダーが参加して参りました。日本初のアジアジャンボリー世界十八ヶ国の青少年二万七千余が集いました会場は二七〇万平方メートルと言う大広原で約五千張色とりどり TENT の花が咲きました。特に開会式に大行進には皇太子御夫妻の御臨席を仰ぎ強い感銘と喜びを味わいました。又外国スカウト及他県スカウトを訪問親善交換を行いわからぬ言葉も三指のサインで通じるなど世界のスカウトは兄弟だと身を以て体験して参りました。連日行事と訓練に追いまわされたスカウト達もいよいよ閉会式と

八月一日出発以来九月帰町するまで一名の事故もなく帰町し得た事を喜んで居ます。尚意義ある本大会参加についてご支援賜りました町当局並びに町民各位のご理解ある協力に厚く感謝申し上げる次第であります。

ボーイスカウト朝日第一団 ジャンボリー参加団長村口隆造

一、産米改良について

今年は七月中旬以降の稲作後半の好天候と皆様の努力によって昨年に劣らぬような豊作が期待されています。これから刈取調整売渡しと忙しい時期になるのですが、なお一層品質を高めお互の利益を守るために次ぎのことに注意され産米改良にご協力願います。

1. 売渡しは出来るだけ奨励品種を多くするようにしてください。

富山産米の特に改良しなければならぬ点は販売される米の品種の数が多く、それで売渡しされる米は出来るだけ奨励品種を多くするよう協力願います。

2. 刈遅れしないようにしましう。

農事教室

昨年はお割米が多くて等級が悪く思われ、お割米の害を受けました。お割米の米の大きな原因として、早生の刈遅れがあり、刈取の時期が高温時には立毛中(刈取前)にもお割米が多くなります。勿論刈取後の過度の乾燥や急激な乾燥によってお割米が多くなりますから、気をつけなければならぬことは当然です。刈遅れしなすとお割米が出来ます。雨天が続くと発芽米が多くなり、米の色沢もなくなり米質が非常に低下します。特に早生は刈遅れし易いので注意して下さい。刈取適期を決めるには一般に籾や穂の主軸稈の黄変程度によって判断しているのですが、普通穂先の枝梗から2/3位が黄色く枯れる時期又は穂の元の籾以外の籾が黄変した時でありますが一株内

でも普通穂がはじめてから終り迄は四〜七日間もかゝりますので熟期も相当の開きがあります。特に粒着の密な穂重型の品種はその期間は長い(山稔、トワダ、新六号等)それで概して言えることは品種によっても異なるが穂の元の方に青味が残っている程度で刈取った方がよい、これを更に理論的に書いてみると登熟完了時期(刈取適期)は次のように言える。

(下記表参照)

ここで留意したいのは理論成熟期と肉眼で判断した刈取期の差である、即ち中生、晩生ではこの両者は大差ないが早生では眼でみたのが理論成熟期より一週間も遅れている。おそろく早生稲は登熟が高温下に経過したため穂の外観が成熟色になる前に米粒の登熟が進み早めに米粒の肥大が終了したのであらう、このように早生は高温年次には登熟完了迄の日数が短縮されるから刈遅れにならないよう注意せねばならぬ。

3. 乾燥は適度にしてお割米の防止に注意して下さい。

生籾の水分は二〇〜二二%位です。乾燥不良は変質米の原因になり過度の乾燥や急激な乾燥はお割米の発生が多くなります。水分検査器等を活用されて一四〜一五%位になるようにして下さい。

二、来年の品種の選定と種籾の更新を考えて下さい

来年の売渡し米の大部分を奨励品種にしよと言ふのが産米改良の目標になっていて、この線に沿って品種の選定をしていただくか、ねばならぬ。その場、立地条件や作業からみて暫定品種の中から作付されるものもあるだろうと思ひます。今年の作柄も参考にされて品種の選択を行って採種して下さい。

昭.36 富山農試

各熟期品種の登熟日数

		A 米が 全80% 以上 に達 する 時期	B 千粒 重時 期	C 減停 滞時 期	理論 成熟 期 A+B+C 3	同左時 期積 算温 度	肉に 取日	理論 値 の 偏 差
早	生	35日	38日	35日	36.0	975°C	43日	+7.0
中	生	34~38 (36)	35~44 (39)	35	36.7	974°C	38日	+1.3
晩	生	38~47 (43)	38	41	40.7	1009°C	40日	-0.7

百万県民の目と耳で 密航船を見のがすまい

△見ない人、海をうろついたり、道をたずねたり、そのほか服装や素振りなども変なとき。
△見ない人、駅、バス停留所、タクシー会社、土地の様子などをたずねられたようなとき。
△旅館、飲食店、たばこ店などの客で身なり、持物、ことば使いなどからどうも変だと思われたとき。
△海岸に乗りすて、または、漂流したと思われる船を発見されたとき。

(朝日町警察官派出所一〇番) 電話料は無料です

△見ない人、海をうろついたり、道をたずねたり、そのほか服装や素振りなども変なとき。
△見ない人、駅、バス停留所、タクシー会社、土地の様子などをたずねられたようなとき。
△旅館、飲食店、たばこ店などの客で身なり、持物、ことば使いなどからどうも変だと思われたとき。
△海岸に乗りすて、または、漂流したと思われる船を発見されたとき。

最近日本海沿岸を利用して、密航する者がふえてまいりました。そして、その中には、日本を舞台に密貿易、スパイなど恐ろしいことをたくらむ者が多いのです。

密航者は、富山湾のように波が静かで、小舟でも容易に岸に着くことのできる砂浜や、漁港をねらってまわります。警察では、平和な郷土をけがされないように厳しく取締っています。長い海岸線を守るには、どうしても皆さんの積極的な協力が必要なのです。

町議会議員 選挙を反省して

去る八月十八日に行われた朝日町町長、議員の選挙について朝日町公明選挙推進協議会では二十七日泊公民館においてその反省会を開いた。

大久保選挙委員長をはじめ公民館婦人会、青年団の各代表十五名が参集した。

今回の投票率は前回より若干下廻った。(カッコ内は前回の投票率)

この投票率の低下について諸種の意見がでたが、町長投票がなかったこと、以前にときどきみられた狩りだしがなかったことなどが挙げられた。しかし、狩りだしがなかったことは公明選挙としては一歩前進したことになるわけである。特に選挙違反が未だ出ていないことは公明選挙としては意を強くするものである。

婦人会、青年団共催の立候補者の演説会は泊小学校、小川中学校の会場とも多数の聴衆が来会され熱心に候補者の政見に耳をかたむけられたのはうれしいことであつた。来るべき国会、地方選挙には更に公明選挙の推進を誓って散会した。

編集兼発行 朝日町役場
印刷所 高田印刷
送料 六六円
定価 六六円